ひとつひとつを丁寧に。和田直也の手作り議会だよりです。

いつも青空が広がるまちへ
今日も全力で頑張ります！

2010年 < 春号 No.3 >

きちんと市政報告

岐阜市議会議員★２９歳
和田直也。
皆様の声をお聞かせ下さい

少なくなっていく予算の「選択と集中」
教育・医療・産業に投資。

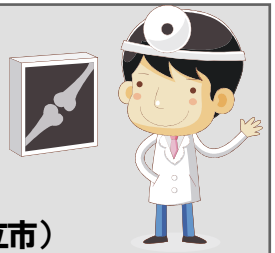
★平成２２年第１回定例会が閉会しました。新年度の予算に関して約１ヶ月にわたる集中審議が終わり、いずれも可決成立しました。予算を巡っては、２月の市長選で再選を果たした細江市長のマニフェストで示された都市ビジョンに基づいて予算編成されました。主な新事業をご紹介します。

★岐阜市の未来を見据え、事業仕分けを段階的に進めていく中で、限られた予算をどの分野に選択・集中的に投資をしていくのか、都市経営戦略会議などでも議論が進められています。現在、市長を筆頭に「教育立市」「医療立市」「産業立市」の３本を岐阜市の都市ビジョンと位置づけ、予算もこの分野を中心に編成されています。

★新年度予算では、こうした都市ビジョンに基づいて、その具体策としての新規事業が計上されました。今後はこうした事業を実現していく中で、例えば他の地域からも「教育といえば岐阜市」と言われるような都市を目指し、ひいては定住人口増加に繋げていきます。そのために、和田直也は「シティセールス」の研究を進めます。

教育立市・医療立市・産業立市、３つの都市ビジョンを実現します
Ｈ２２年度予算、主な新しい事業一覧。

■ 人への投資（教育立市）
- 子ども若者総合教育支援センターの構想化
- 住民が学校運営に関わるコミュニティスクール拡大
- 幼稚園や保育園、学校の校庭芝生化モデル事業
- 学校規模の適正化（中心部の小学校統合促進）
- 英語でふるさと自慢事業の充実

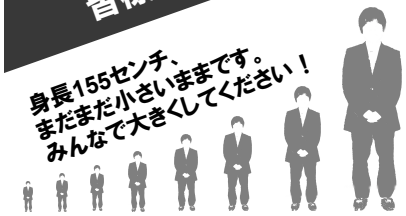


■ 生活の安心（医療立市）
- 子ども医療費助成の中学３年修了までの拡大
- 市民病院西病棟改築（ドクターヘリ装備の基幹病院）

■ 活力の創出（産業立市）
- ものづくり産業集積地整備（柳津・三輪地域）
- ライフサイエンス拠点整備（薬科大と岐阜大の連携）
- 地産地消青年会議（仮称）の創設
- 長良川うかい広場（仮称）施設整備

市会議員って毎日何しているの？
報酬・政務調査費って何に使っているの？
市議会で質問した政策はその後どうなっているの？
ひとつひとつを丁寧に。ＨＰで全面公開しています。

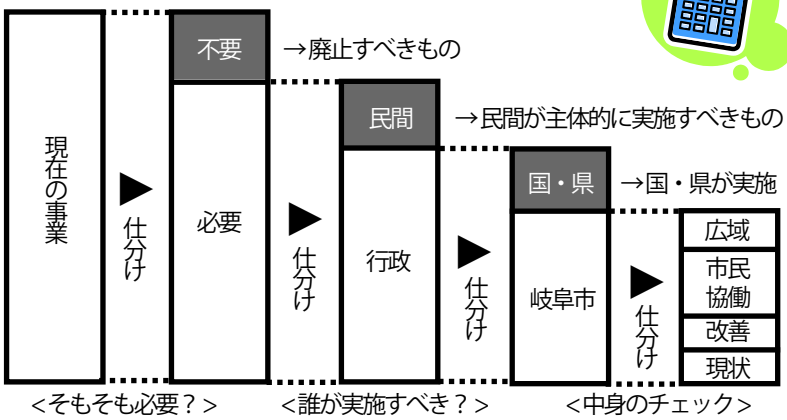
ほしい情報をわかりやすく　市政の動きをより詳しく
www.wada-naoya.jp
２００８年度マニフェスト大賞　地方議員部門ベストホームページ賞にノミネート！



和田直也を大きくする会
〒500-8851 岐阜市大宝町 1-5
TEL + FAX： 058-251-2638
E-mail： office@wada-naoya.jp
URL： http://www.wada-naoya.jp/

▼ 和田直也のプロフィール
1980　岐阜市生まれ
（岐阜幼稚園、木之本小、本荘中 卒業）
1999　県立岐阜商業高校 卒業
2006　立命館大院 修了（法学修士）
～会社員を経て～
2007　岐阜市会議員 初当選（26歳）

岐阜市版！
事業仕分けを段階的に進めます。



★少なくなっていく予算を有効に活用するため「選択と集中」を進めます。
「教育・医療・産業」に力を入れる「都市ビジョン」を打ち出しています。

中部地方初！（国内では４都市目）
連節バス導入へ。

★２００７年から岐阜市と岐阜県、国土交通省、県警、経済界、岐阜バス等の関係者と協議を重ねてきたＢＲＴ（Bus Rapid Transit）連節バス導入に係る予算（補助メニュー）が３月議会で可決しました。２０１０年度（来年３月頃をメド）に、岐阜大学・大学病院路線での導入を予定しています。同路線は、朝のラッシュ時にはＪＲ岐阜駅北口に長蛇の列ができる路線、長い時は１５０Ｍにも達するバス待ちの利用者の皆様が少しでも快適に移動できるよう、これまで約３年をかけて議論を積んできました。路面電車なき後の岐阜市の公共交通再生に向けて、いよいよ動き出します。

▲導入が予定されている連節バス
（一度に１３０名の乗車が可能）

▲長蛇の列解消へ向けて
（ＪＲ岐阜駅前）